

一般社団法人日本看護系大学協議会 会員校
社員 (=代表者) 各位
看護学教育責任者 様

一般社団法人 日本看護系大学協議会
看護学教育評価検討委員会 委員長 小山真理子
(公印省略)

看護系大学における「看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標」の活用実態 および研修ニーズに関する調査へのご協力をお願い

平素より本会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

一般社団法人日本看護系大学協議会では、「看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標 (※報告書 URL : <http://www.janpu.or.jp/file/corecompetency.pdf>)」を平成 30 年 6 月に発表しました。看護学教育評価検討委員会では 2018~2019 年度の活動として、この「看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標」を各大学の看護学教育に有効に活用していただくための広報活動や研修会等を計画しています。

本調査の目的は、これらの活動計画をより効果的に実施するための事前準備として、日本看護系大学協議会会員校で「看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標」をどのように活用しているのかについての実態を把握するとともに、カリキュラム作成や各科目の授業構築にあたって活用する上での困難点について調査することです。調査結果は、今後の活動である「看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標」の活用支援ガイドや研修プログラム作成に役立てる予定です。

調査は「調査 A 看護学教育責任者 (学部長、学科長、専攻長など) 用」と「調査 B 看護専門領域責任者用」の 2 種類があります。調査 A は 1 名、調査 B には 5 名の異なる看護専門領域責任者にご協力いただければ幸いです (領域による活用状況の把握のためです)。

恐れ入りますが、調査 A は看護学教育責任者様にご回答頂き、調査 B は貴大学の 5 名の看護専門領域責任者の方に、本メールまたは調査 B の URL を転送して下さいますようお願い申し上げます。

入力下記 URL のグーグルフォームにより直接入力してください。

調査 A 「看護学教育責任者用」: <https://goo.gl/forms/JaKD2EuC2q1dJU1w1>

調査 B 「看護専門領域責任者用」: <https://goo.gl/forms/1r18SZPAJqP4F5M32>

調査フォームの入力に必要な時間は 15~20 分です。グーグルフォームには途中でデータを保存する機能はありませんので、最後までご入力いただき送信ください。

JANPU 大学コードを入力していただきますが、こちらは、①調査 A と調査 B を結合して解析するためと、②取り組みについて次年度の研修会でご協力いただけるかどうかの連絡に用いるためです。本調査の結果の公表の際は、大学名が特定されることはありません。本調査への参加は自由であり、参加されなくても大学が不利益を被ることはありません。

締め切りは **2019 年 1 月 21 日 (月) 15 時** です。

ご多忙の折、大変恐縮ですが、本調査にご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先：一般社団法人日本看護系大学協議会事務局
e-mail : office@janpu.or.jp FAX: 03-6206-9452
※本件についてのお問い合わせはメールか FAX でお願いいたします。
件名は「コアコンピテンシー活用実態調査について」でお願いします。